

① 前回WG（9/28）以降に対応した主な事項

1. 地域の医療機関向け説明会の開催

- ・インフルエンザ流行に備え、地域の医療機関でも HER-SYSを利用して発生届を提出できるよう、HER-SYSを初めて利用する **医療機関向けに、簡易操作マニュアルを作成**し、展開（10/2）。
- ・また、HER-SYSの利用方法等を解説するため、**地域の医療機関向けのオンライン説明会を6回開催**（10/22,10/23,10/28,10/29,11/11,11/13） ※累計で**1万人以上**が参加。

2. 疑似症患者及び陰性の場合のHER-SYSへの入力

- ・**疑似症患者に関する発生届の提出については、入院症例に限る**こととされたことを踏まえ、**HER-SYSへの入力を必要**（＝発生届の提出が必要）**とするケース**は、**陽性患者及び入院症例の疑似症患者**である旨を明確化した事務連絡とQ&Aを発出（10/14）。

3. 検疫所に対するID付与の促進

- ・検疫所が管内にある自治体（都道府県、保健所設置市）に対し、**検疫所からHER-SYSのID付与の申請があった場合、速やかに付与するよう依頼**するとともに、全検疫所にHER-SYSの活用を依頼（10/27）。

前回WG以降の対応とその間の主なシステム改修事項について

② 主なシステム改修事項

【9/30のシステム改修事項】

- ・ 論理チェックの仕組みの導入
- ・ 発生届の**検索結果表示数の大幅な増加**（従来は10件分の表示→最大100件まで可能に）
- ・ 発生届が提出された際に保健所にメールが送付されるが、その際、「発生届が提出された」旨に加えて**「ID」も連絡**する機能を追加（=対象者本人の特定が容易に）
- ・ **発生届の様式でダウンロード**できる機能を追加
- ・ 入力した情報をダウンロードする際の**絞り込み機能を拡充**（診断結果、検査方法、検体、年齢、性別等） 等

【10/16のシステム改修事項】

- ・ 入力順を変更し、発生届の情報を先頭にする仕様に変更（従来は、基礎情報から順に入力する仕様となっていた。）
- ・ **発生届タブに登録された内容（氏名等の基礎情報）を元に、他のタブの同一項目にも自動反映する仕組み**の導入
- ・ 入力した情報をダウンロードする際の**絞り込み機能を更に拡充**（登録日、発病年月日、患者名） 等

【10/30のシステム改修事項】

- ・ トップページに「サインインできない方はこちらへ」を追加し、当該部分をクリックすると**サインインできない場合の主な対処方法（FAQ）が参照できる機能**の追加
- ・ 感染原因・感染経路の項目（飛沫／接触等）を複数選択できるように修正

HER-SYSのシステム改修の内容（一例）

発生届に論理チェックの仕組みを導入

→ 例えば、報告日が診断日より早い場合には、以下のアラートが表示

日付の整合性確認

以下の×が表示された日付は他の日付と前後関係が正しくありません。

時系列（昇順）

- ト○ 生年月日 (入力なし) ※ 最も古い日付
- ト○ 感染推定年月日 (入力なし)
- ト○ 発病年月日 (入力なし)
- ト○ 初診年月日 (入力なし)
- ト× 検体採取日 (2020/9/30)
- ト× 診断年月日 (2020/9/30)
- ト○ 入院年月日 (入力なし)
- ト○ 死亡年月日 (入力なし)
- ト× 報告年月日 (2020/9/14) ※ 最も新しい日付

続ける

日付を編集

ダウンロード時の絞り込み条件の大幅増

→ 診断結果や検査方法等での絞り込みを可能にするなど、絞り込み条件を追加

感染者・接触者情報ダウンロードシステム

対象データセット 発生届等

認証情報

Email Password

絞り込み条件

発生届の報告年月日	日付選択	~	日付選択	届出時点の入院の有無	<input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 指定なし	
基礎情報の初診年月日	日付選択	~	日付選択	診断区分	<input type="radio"/> 感染者	<input type="radio"/> 濃厚接触者	<input checked="" type="radio"/> 指定なし	
発生届の診断年月日	日付選択	~	日付選択	診断分類	指定なし			
保健所確認年月日	日付選択	~	日付選択	感染地域の施設等区分	指定なし			
担当保健所コード	保健所コードを入力			患者名	患者氏名を入力			
届出先保健所コード	保健所コードを入力			年齢	<input type="text"/>	歳 ~	<input type="text"/>	歳
外来機関コード	外来機関コードを入力			性別	<input type="radio"/> 男性	<input type="radio"/> 女性	<input checked="" type="radio"/> 不明	<input type="radio"/> 指定なし
検査方法	指定なし			居所 (都道府県)	指定なし			
検体	指定なし			現在のステータス	指定なし			

ダウンロード

HER-SYSのシステム改修の内容（一例）

発生届から入力可能な仕様に変更

- 発生届から入力可能な仕様に変更。共通的な入力項目（氏名等）は、他のタブにも自動反映される。

感染等者の登録と一覧

- 新規登録
- 登録情報一覧
- 未連絡先一覧

PCR検査と発生届

- 検査結果一覧
- 発生届一覧

健康観察と入院状況

- 健康観察一覧
- 入院状況一覧

メンテナンス

- 各種マスタ
- 登録ユーザー一覧
- ユーザ登録

新たに発生届を提出する場合、発生届の提出前に使用する場合

新たに発生届を提出 発生届を新規登録できます。
発生届に登録された情報を基に、他のタブの同一項目にも自動反映されます。
※ 複数人分の発生届を連続して新規登録することができます。

発生届の提出前に使用 発生届の提出前に、氏名や担当保健所、基礎疾患の有無
検査等の情報を入力できます。

入力済の情報を閲覧・編集する場合

閲覧・編集 既に入力済の情報については、こちらから閲覧・編集を行ってください。

発生届の入力が不十分な場合のアラート表示

- 発生届の入寮項目が不十分な場合には、以下のアラートが表示

発生届 ※ 発生届の提出は、感染症法第12条に基づく義務です。必要な事項を入力の上、速やかに提出して下さい。

従事する病院・診療所の名称

医師の氏名

当該者氏名

生年月日

性別

当該者職業

当該者住所

電話番号1

電話番号2と同様

郵便番号 都道府県 住所1 住所2

当該者所在地

電話番号2

必須項目の入力確認

必須項目が入力されていません。
赤枠で表示した項目を入力してください。